

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	小腸腫瘍における臨床像・病理学的特徴と治療成績に関する後ろ向きコホート研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2001 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までに本学附属病院で小腸腫瘍（小腸癌や消化管間質腫瘍(GIST)、神経内分泌腫瘍(NET)、悪性リンパ腫など）と診断された患者様を対象としています。
③概要	小腸腫瘍は希少疾患であるため、診断・治療戦略の最適化やサーベイランスの確立に課題があります。長期間にわたり当院で診断・治療された小腸腫瘍症例を後ろ向きに解析することは、診断の実態、病理学的特徴、治療方針の変遷とその成績を明らかにする上で非常に意義があると考えます。
④申請番号	2025-0216
⑤研究の目的・意義	小腸腫瘍は稀な疾患群であり、診療経験が限られているため、診断・治療の標準化が十分に進んでいません。症状が非特異的であるため診断まで時間を要することが多く、小腸癌などの悪性腫瘍は進行した状態で診断される症例も少なくありません。本研究の目的は、当院で診断された小腸腫瘍症例を後ろ向きに解析し、その臨床像、病理学的特徴、治療成績および予後因子を明らかにすることです。本研究により、小腸腫瘍に対する診断・治療戦略の最適化やサーベイランスの確立に資することができると考えます。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2028 年 12 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	この研究で用いられるカルテ情報はあなたの個人情報にかかわる情報を切り離してから研究に用いられます。研究結果はまとめられ学会や医学雑誌などに発表されることがありますが、あなたの個人情報が公表されることは一切ありません。
⑧利用または提供する情報の項目	本学附属病院で小腸腫瘍と診断された患者の病歴(年齢・性別・治療内容・治療経過)、血液検査結果、画像検査結果、病理所見など。
⑨利用する者の範囲	新潟大学消化器内科
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野 教授 寺井 崇二 新潟大学医学部 地域医療確保・地域医療課題解決支援講座 助教 小島 雄一
⑪お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。

	所属：新潟大学医学部 地域医療確保・地域医療課題解決支援講座 氏名：小島 雄一 Tel：025-227-2207 E-mail：y-kojima@med.niigata-u.ac.jp
--	--